



MBT NEWS LETTER

第288号
'24/06/14

MBT特命教授による、医学科1回生への特別講義シリーズ！

・いろいろな業界の経営Topや、その道で成功された皆様をMBT特命教授としてお迎えし、入学間もない医学科1回生に対し、豊富な体験から培われた人生哲学を語っていただく特別講義が続けられています。

<2024年度3人目講師>長榮周作氏（前パナソニック株式会社会長）、6/3、剣道歴63年、7段の実力を経営に活かした人生哲学を講演



- ・ 剣道で学んだこと：剣道は剣の理法の修練による人間形成の道である
- ・ 人生は思い通りにはいかないが、腐ったらあかん。与えられた条件でbestを尽くすこと
- ・ 攻防一体：成長戦略（攻）と構造改革（防）は経営の両輪
- ・ 衆知を集めた経営：上位下達（Top Down）、下位上達（Bottom Up）両方必要
- ・ 過去の経験から自身への戒め：
 - ①自分ができないことを部下にやらせること
 - ②何事も自分の意見をまずもってから、上司へ提言すること
- ・ 座右の銘：「守破離」、「守」は基本を守る、「破」は自分の殻を破る「離」は一派を離れ自分流を作る

長榮周作氏経歴 ・愛媛県松山市出身 ・愛媛大学工学部卒
 ・1972年:松下電工(株)入社 ・2003年：照明デバイス開発事業部長
 ・2021年：松下電工(株)代表取締役社長 ・2012年：パナソニック(株)副社長
 ・2013年：パナソニック(株)会長 ・2021年～：パナソニック(株)特別顧問
 ・2018年～：大阪府剣道連盟会長

<2024年度4人目講師>中村勝氏（クオールホールディングス株取締役会長）、「クオールの挑戦～百萬塔に込めた医療人の想い～」と題して講演



- ・ サラリーマンを辞めて50歳で創業、30年経過して1万人近い雇用の会社に成長。
- ・ 自身に光を当て、自分に正直に、社内も正直を大事にしている。
- ・ これ迄に感謝し、将来に志を持つことが重要。考えていないことは実現できない。
- ・ 東大寺の灯籠に「慈眼視衆生」という言葉が刻まれている。すべてを平等に優しい眼差しで見るとの意。また、インドの「経典」を意味するストラは1本の見えない糸で珠がつながっている。組織も1本の糸につながる社員の結束力が重要。
- ・ 中期的には“すべての人の生涯健康のパートナーとして医薬品に集中特化した総合力を發揮し、不確実に変化する環境の中で持続的に成長できる企業を目指す。
- ・ 患者様の健康や世界平和を祈り、クオール(株)は奈良時代に国家鎮護の目的で法隆寺等に安置された木版刷りの陀羅尼経を内臓した百萬塔（右写真）を、薬師寺東塔の土台粘土で複製した。

クオールホールディングス概要
 ・ 資本金：約58億円
 ・ 従業員：正5856名、臨2252名
 ・ 売上高：1800億円（2024/3）
 ・ 上場：東証プライム市場
 ・ 事業：調剤薬局、医療関連



奈良国立博物館資料より引用

発行

（一般社団法人）MBTコンソーシアム、（公立大学法人）奈良県立医科大学
 奈良県橿原市四条町840番地研究推進課内 担当 塩山
 TEL：0744-29-8853（直通）、FAX：050-3164-5598、Email：mbt@mbt.or.jp